

# University Hospital

美容医療に乗り出したその役割とは？

## 大学病院の 美容医療最前線！

いつまでも美しくありたい.....

そんなニーズがとまらない美容医療の世界において最近、「美容外科」を掲げる大学病院が急速に増えた。その意義と役割、最新の治療とは？

Text: Hiroko Yamamura Photo:Shima Koyama Design: Aya Goda

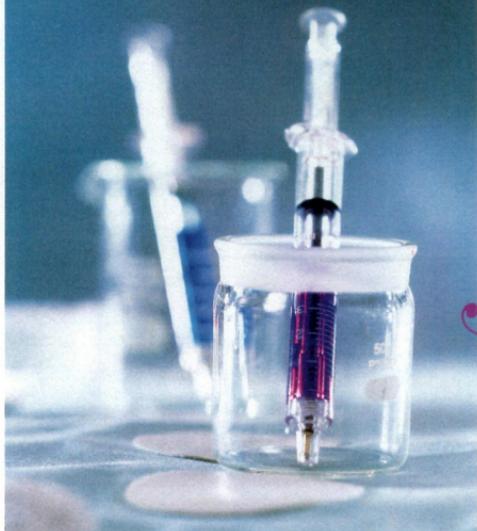


Photo:AFLO



1,3 東大病院は11年前に、国立大で初めて美容外科を開設。2 「治療を受ける際は医師と患者さんの十分なコミュニケーションが必要。大学病院でセルフメディケーションを促したいです」と、同病院の吉村浩太郎先生。  
東京大学医学部附属病院  
形成外科・美容外科  
東京都立京区本郷7-3-1  
Tel:03-3815-5411(代)



2  
「美容外科医を目指す」とも、日本にその研修機関がほとんどありませんでした。私も身もすく苦勞しました。と、神戸大学医学部附属病院（以下、神戸大）の瀬先生

**臨床研究、新治療の開発  
若手医師の育成を担う大学病院**

若返りをはじめ、美しさを追求する美容医療が大学病院でも受けられることをご存知だろうか。ここ数年で、「美容外科」を掲げる大学病院や総合病院が増えている。その先駆けとなったのが東京大学医学部附属病院で、1998年に美容外科を形成外科内に設けた。また、2007年10月には、神戸大学医学部附属病院が形成外科内に併設するのでなく、「美容外科」という独立した診療科として開設。これは国立大の病院では初の試みという。大学病院が美容外科を設ける目的は、「医療の質を保ち、専門家を養成すること」と語るのには、東京大学医学部附属病院（以下、東大）吉村先生、また、「これまでは真剣

取材に協力いただいた先生方



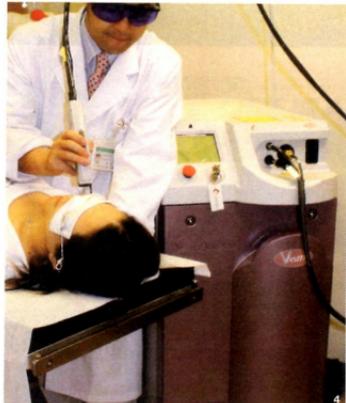
一瀬 晃洋 先生  
神戸大学医学部附属病院  
美容外科  
<http://www.hosp.kobe-u.ac.jp>



吉村 浩太郎 先生  
東京大学医学部附属病院  
形成外科・美容外科  
<http://www.cosmetic-medicine.jp/>

美容医療の先進国である米国では、美容外科医は大学病院の研修病院で、長年、形成外科・美容外科の研修をきちんと行い、優秀な成績を取めなければ、美容外科医になどなることもできません。一方、美容医療の歴史が浅い日本では、十分な知識や技術がない医師がときには僻け主義で安易に手を付けるケースもある。

その背景には、近年の医療技術や機器の進歩により、注入治療やレーザーなど、非手術療法による治療法が次々に開発されたことにある。私たちが消費者にとっては敷居が低くなり、プチ整形としてちょっとしたブームとなった。こうして、短期間で市場が拡大した反面、それに伴う医師の養成する機がなかつた。そこで、神戸大では美容外科の専門医プログラムを日本で初めて設置した。



4 大学病院では教育の目的があるため、審美治療、レーザー、法人療法と美容医療全般をまんべんなく行う。6-一般クリニックでは実施し難い高度な手術も多く手厚い。6 神戸大は12年前、美容外科という独立した科を設立した。神戸大学医学部附属病院  
美容外科  
兵庫県神戸市中央区福知7-2  
Tel:078-382-5322

### エヒデンスに裏付けされた 確かな効果の治療を実施

また、「新しい治療法にはリスクを伴います」と語るのは神戸大・瀬先生。美容医療にはほとんど保険外診療のため、薬剤や治療機器などは海外から、医師が自らの責任で個人輸入している。実際には、効果や安全性が十分に検証されていないので、最新治療法として紹介されることも。効果が薄くだけでなく、なまじは危険を伴い、後遺症に悩む患者も少なくない。

一方で、治療効果と安全性が認められ、日本の厚生労働省の承認を受けたものもある。2008年7月に「ニキビ治療など」に使われるレチノイド外用剤「ヨブゾリン0.1%」が、2009年1月に表情筋を改善する「ボトックス(Botox)」が認可された。

ボトックスはボツリヌス菌毒素を患部に注射することで、その部分の表情筋を麻痺させ、表情により刻まれるしわを目立たなくする。肌以外にも、発汗を抑えることで多汗症やワキガの治療、腱鞘を薬縮させることで、工場の携

りを抑えて小顔にする効果も確認されている。

「現在、眉こりや皺を細くする治療にも応用できるのではと、研究が進められています。既存の薬剤も、使い次第で未知の治療に利用できる可能性があります。」(東大・吉村医師)  
大学病院では、こうした非手術療法を行うが、高度医療機関として、軽微のクリニックでは行えないような高度な手術を手がけるのも特徴だ。

「手術も最新の装置を差けています。美容外科手術のほとんどが欧米で開発されたもので、そのままでは、肌の構造が異なる日本人には向きません。当科では、効果が高くダウンタイムが短い、日本人に合う手術の開発を行っています。早く術式を完成させて、普及させるのが目標です。」(神戸大・瀬医師)  
新しい治療で「肌荒れ」がひどい、十分な検査を受けてから、患者に合うのが大前提。検査(採血・顕微鏡検査)も大学病院の役目だが、これは治療費を取らずに、患者の同意として行っている。こうした大学病院の取組により、エヒデンスに基づく治療の実践と、正しい情報提供が確立することが急がれている。

### Face lift

顔全体を引き上げるフェイスリフト術は皮膚の切開を最小限にして、シワを伸ばす効果を高めた。術後の腫れも短く、プチ整形と違い効果が長期持続する  
資料提供・神戸大



### Botox

「ボトックススタ」はA型ボツリヌス菌毒素(天然たんぱく質)を有効成分とする発汗抑制剤。顔間の表情シワの改善効果があると、厚生労働省に承認された。



## Clinic new approach

### 西洋医学と鍼灸を 組み合わせた 「鍼灸BAR」に注目!

西洋医学のアプローチと「鍼灸」を組み合わせ、体内から「キレイと健康」を引き出す「鍼灸BAR」が新登場! 医療機関で医師との面談を重視した安心感の高い鍼灸治療。お顔の年齢症状に効果的な「美容鍼」、肌トラブルに効果的な「本格鍼」、「痛くない鍼コース」、点滴と鍼灸の組み合わせなど4コース(計40メニュー)から選べる。



さくらクリニック  
東京都豊島区東池袋 1-25-17 ウェストビル6F  
Tel: 0120-107-450 (完全予約制)  
www.sakura-beauty.jp/

### 自分の反応パターンを知る メンタルストレステストで ストレスと上手につき合う

現代ではストレスをゼロにするのは不可能で、上手にコントロールすることが重要だ。そこで、松倉クリニックでは自分の反応パターンを知るメンタルストレステストを導入した。唾液中のストレスに反応する成分分析と、人間の心理学理論に基づいた2つのテストを行い、ストレスに対する傾向と対策を示す。占いの薬しきりもあり、女性に人気だという。



松倉クリニック & メディカルズ  
東京都渋谷区神宮前4-11-6  
表参道千代田ビル9F  
Tel: 03-5414-3600 (完全予約制)  
www.c-matsukura.com